



鏡野中学校卒業式

旅立ちの春

109名が卒業 それぞれの道へ

3月13日(金)、鏡野中学校講堂で令和になり初の卒業証書授与式が挙行されました。

今年の卒業式は新型コロナウイルスの影響を鑑みて、在校生と来賓の出席を取りやめ、卒業証書も各クラスの代表者が受け取る形となりました。

学校長式辞では、丸山敬三校長から卒業生に向けて「校訓『日々新たに』の教えを心に留め、『感謝する心』、『自他を大切に』とする心』、『ふるさとを愛する心』を大事に持ち続けてください」とはなむけの言葉が贈られました。

卒業生の難波勇太さんは答辞で、先生や後輩、保護者や地域の方へ感謝の気持ちを伝え「鏡野中学校で学んだことを忘れずにこれからも歩んでいきます」と誓いました。

式後の3年生の教室では最後の学活が行われ、卒業式で代表者が受け取った卒業証書を、担任から一人一人に手渡されました。卒業生はたくさんさんの思い出をかみしめながらクラスとしての最後のひとときを過ごしました。

例年では最後の学活の後には講堂前に在校生や先生方が花道を作るのですが、今年是在校生の出席が取りやめられたことをうけ、卒業生にはサプライズで保護者らが花道を作りました。想像していなかった演出に卒業生は皆笑顔になって巣立っていかしました。



月	日	曜日			
1	2	3	4	5	6
時	1	2	3	4	5
教科	1	2	3	4	5
内容準備	1	2	3	4	5

教科からの連絡
3年開 次 ステン 担任からの連絡
預題

